

第459回番組審議会

1. 日 時 平成22年11月16日(火) 午後1時30分～

2. 開催場所 テレビ岩手 6階大会議室

3. 委員総数 12名
出席委員 9名

出席委員	委員長	嶋村 正
	副委員長	上野 克幸
	委員	清野 雅子
	委員	森本 雅司
	委員	千葉 幸長
	委員	福田 泰司
	委員	坂本 修
	委員	池田 克典
	委員	吉江 信博

欠席委員 3名

委員	望月 善次
委員	柴田 和子
委員	鈴木 正之

社側出席者	矢後 勝洋 (代表取締役社長)
	石井 修平 (専務取締役)
	阿部 孝夫 (常務取締役)
	菅野 智 (営業局長)
	淵沢 行則 (報道制作局長)
	桑島 広実 (報道制作局制作部副部長)

事務局

山信田 寧 (編成技術局長)
畠 義真 (編成技術局編成部長)
平山 亜希子 (編成技術局編成部主任)

4. 議 題

1. 11/06 (土)16:30~17:25

ダイドードリンコ 日本の祭り2010 室根神社特別大祭

2. その他ご覧になった番組についてのご意見

5. 資 料

資料として以下のものを配布

- ・ 視聴者からのご意見

6. 議事の概要

委員側意見

○今回は絆とか伝承とか、よく理解できる良質な番組内容に仕上がった。先着争いの中にも和を重んじる祭りのよさもよく出ていた。

○地元にいながら内容を知らずにいたお祭りを見られて、いいシリーズである。コマーシャルも一回かぎりのものを作っていて、親しみがもてた。

○全体として説明がもう少しあってもよかった。

○歴史文化に触れて、家族の絆も伝わり、人をそだてる大切さを感じ、ふるさとのほこりを感じさせる番組だった。

○いろいろな方へのインタビュー、風景、BGMを含めて、厳かな雰囲気伝わり、とても好感が持てた。

○後継者がいない家について触れていたが、中途半端だったと思う。地域の課題としてとりあげるならばもう1歩突っ込んで、そうでなければ触れなければいいと思った。

○詰め込んだ感じもなく、迫りに欠けた面もあったかもしれないが、ゆったりとみることができよかった。

○準備だけではなく、さまざまな祭りの流れや場面を収録していたので、テレビではじめて全体像が分かり、ナレーションとかテロップとかでも工夫されて祭りがわかるようになっていてよかった。

テレビ岩手側意見

○ 故事来歴が多く、難しい用語が多くて、説明すると流れが断ち切られてしまう。われわれとしては説明したつもりだが、かなり落ちてしまう部分はあったと思う。

○祭りが3、4年に1度ということと、祭りを継いでいく間に、わからないまま参加者はアバウトに祭りをやっている印象で、どこを取材したらいいか聞いてみてもポイントが事前につかめず、緩慢な感じの取材が増えたように思う。

○1300年の歴史のなかでいろいろな祭りの要素が混じってきた印象があった。五穀豊穰もあるし、一時期吉凶占いもやっていたようで変化している祭りのようだ。

7. 審議内容

別載のとおり

8. 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日

特記事項はないが、関連部署に議事録を配布するなど関係者に審議の内容を伝えた。

9. 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法及び年月日

- ・ 自社制作番組「あなたと歩むテレビ岩手」

平成 22 年 11 月 23 日(火)午前 11 時 45 分～11 時 52 分放送)で、審議の概要を放送。

- ・ 支社・支局に議事録を設置
- ・ 当社のインターネットのホームページで議事録を公開